

県民・報道機関の皆様へのメッセージ

- あらためまして、この機会に県民の皆様へのお願いをいくつか申し上げたいと思います。
- 県内での新型コロナウイルス感染症の患者数は、合わせて12人の方の発生が確認をされています。
ただ、今週に入りまして月曜日以降は新たな感染者の確認はございませんし、またこの12人のうち6名の方は既に経過が良好で退院されているという状況にあります。
- その意味で、新たな感染拡大という観点から見ますと、本県の状況は段々落ち着いてきているというふうに考えます。
- そういった意味もございまして、県民の皆様には必要以上にこの新しい感染症を恐れることなく冷静に行動をいただくということ、そして一方で、引き続き、油断することなく地道な感染予防の行動を取っていただくようお願いをいたしたいと思います。
- 具体的には、政府の専門家会議の方で、感染がされやすい、あるいは避けるべき状況として3つの条件が示されております。
1点目は「換気の悪い密閉空間」、2点目は「多くの人々が密集している場所」、3点目は「互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる場所」、こういう3つの条件が同時に重なるような場所、これは避けていただきたいということが示されておりますので、この点ぜひ県民の皆様にも御留意いただいて、そうした場所に出向くことは避けていただくようお願いをいたしたいと思います。
- また、もう一点でございますが、大変これも残念なことですが、我々の方に患者の関係者の方々からお話がございまして、周辺の方々の心無い言動で大変苦しんでいるという悲痛な声を尚お聴きするところでございます。
- 先般もお願い申し上げましたけども、新型コロナウイルスの感染症に関連しまして、不当な差別、偏見、いじめ、こういったことがあっては決してならないと考えております。

- 県民の皆様におかれましては、患者さんや御家族の皆様、あるいは医療機関や学校といった関係機関の方々に対しまして、仮にも誹謗中傷と呼ばれるような、人権侵害に当たるような事象が決して起こらないように、ぜひ冷静に、また抑制的な対応をお願いをいたしたいと思います。

- なお、報道機関の皆様に対しましても、先般同主旨の御協力をお願いをいたしました。そういった冷静な対応ということで報道機関の皆様には、最近のところお応えをいただいていると思いますけれども、どうか引き続き、患者さんの皆様のプライバシー保護ということに関しまして、お心配りをいただければと思います。よろしくお願ひいたします。